

令和7年12月18日
於
府中市立教育センター

令和7年第12回

府中市教育委員会定例会議事録

府中市教育委員会

令和7年第12回府中市教育委員会定例会議事録

- 1 開 会 令和7年12月18日(木)
午後3時00分
閉 会 令和7年12月18日(木)
午後3時24分
- 2 出席者
教育長 酒井 泰 委員 日野佳昭
委員 山下和則 委員 田中亜衣子
委員 山中ともえ
- 3 欠席者
なし
- 4 出席説明員
教育部学校施設整備担当副参事 文化スポーツ部長 矢ヶ崎 幸 夫
兼学校施設課長 高橋 潤 文化スポーツ部次長兼スポーツタウン推進課長
教育部副参事兼指導室長 古田 実
志村 安 文化生涯学習課長 平澤 佐一郎
教育総務課長 松本 寛 文化生涯学習課長補佐 斎藤 麻美
教育総務課長補佐 浅見 公博 ふるさと文化財課長 江口 桂
学校施設整備担当主幹 曾根 邦友 ふるさと文化財課長補佐 廣瀬 真理子
新たな学校づくり担当主幹 文化資源活用担当副主幹 藤原 裕司
國分 大樹 図書館長 楠本 順子
学校施設課長補佐 大南 尚也 美術館副館長 鎌田 享
学務保健課長 須田 茂也
学務保健課長補佐 横山 聖子
給食センター所長 大木 忠厚
教育・就学相談担当主幹
鈴木 正憲
教育指導担当主幹 佐藤 公
指導室長補佐 石渡 通暁
統括指導主事 鈴木 篤
指導主事 中尾 友昭
- 5 教育委員会事務局出席者
教育総務課総務係長 大沢 直樹
教育総務課主任 青木 なつみ

議 事 日 程

第1 議事録署名員指名について

第2 会期決定について

第3 議 案

第61号議案

府中市生涯学習センターにおける指定管理者の指定について

第4 報告・連絡

- (1) 寄附の採納及び感謝状の贈呈について
- (2) 令和7年度わくわく自然教室実施結果について
- (3) 令和7年度日光移動教室実施結果について
- (4) 「ムサシカメ丸くんのドキ土器冬休み～触れて楽しむ考古学入門～」の開催について
- (5) 企画展「小出檜重 新しき油絵」の開催について

第5 その他

第6 教育長報告

第7 教育委員報告

午後3時00分開会

○教育長（酒井 泰君） ただいまより、令和7年第12回府中市教育委員会定例会を開会いたします。

◇

○教育長（酒井 泰君） 日程第1、議事録署名員指名につきまして、本日の教育委員の議事録署名員は、田中委員にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

◇

○教育長（酒井 泰君） 続きまして、日程第2、会期決定でございますが、会期は本日1日といたします。本日は追加議案が1件ございます。

◇

◎傍聴許可

○教育長（酒井 泰君） 傍聴希望者がおりますので、許可してよろしいでしょうか。

（「はい」の声あり）

○教育長（酒井 泰君） それでは、許可いたします。

◇

◎第61号議案 府中市生涯学習センターにおける指定管理者の指定について

○教育長（酒井 泰君） それでは、日程第3、第61号議案の審議に入ります。議案の朗読をお願いします。

（事務局朗読）

○教育長（酒井 泰君） 説明をお願いします。

○文化生涯学習課長補佐（斎藤麻美君） それでは、第61号議案「府中市生涯学習センターにおける指定管理者の指定について」、お手元の議案書に基づきご説明いたします。

恐れ入りますが、1ページをご覧ください。本案は、府中市生涯学習センターにおける指定管理者につきまして、地方自治法第244条の2第3項の規定により、公の施設の管理を行わせる者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、令和7年第4回府中市議会定例会へ議案を提出し、議決されたため、次のとおり決定するものでございます。

1の「公の施設の名称及び所在地」でございますが、名称は府中市生涯学習センター、所在地は府中市浅間町1丁目7番地でございます。2の「指定管理者の名称並びに構成団体の名称及び主たる事務所の所在地」でございますが、名称はミズノ・KPBグループで、代表団体は美津濃株式会社、構成団体はミズノスポーツサービス株式会社及び株式会社ケイミックスパブリックビジネスでございます。各団体の主たる事務所の所在地につきましては記載のとおりでございます。最後に、3の「指定の期間」は、令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間でございます。以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○教育長（酒井 泰君） 事務局の説明が終わりました。何かご質問はございますか。ほかにご意見はございますか。よろしいでしょうか。

それでは、お諮りいたします。第61号議案「府中市生涯学習センターにおける指定管理者の指定について」、決定することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長(酒井 泰君) 全員異議なしですので、原案どおり決定いたします。



◎寄附の採納及び感謝状の贈呈について

○教育長(酒井 泰君) それでは、続きまして、日程第4、報告・連絡ですが、報告・連絡の(1)を教育総務課、お願いします。

○教育総務課長補佐(浅見公博君) それでは、資料1の「寄附の採納及び感謝状の贈呈について」、ご報告いたします。今回は1件で、学校教育の振興に供するために寄附されたものでございます。

寄附の採納先は、府中第一小学校でございます。寄附品は、シンバル1台、8万3000円、ベレー帽102個、14万5,758円、寄附者は、府中市立府中第一小学校PTA様、受領日は、令和7年11月19日でございます。報告は以上でございます。よろしく願いいたします。

○教育長(酒井 泰君) 何かご質問、ご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、報告・連絡の(1)について了承いたします。



◎令和7年度わくわく自然教室実施結果について

◎令和7年度日光移動教室実施結果について

○教育長(酒井 泰君) 続きまして、報告・連絡の(2)と(3)を一括して学務保健課、お願いします。

○学務保健課長補佐(横山聖子君) それでは、資料2及び資料3について一括して報告いたします。まず、資料2のわくわく自然教室につきましては、3泊4日の行程にて6月10日から10月17日の間で小学校全校22校を対象に実施いたしました。資料2は、学校別の参加状況となります。全体の参加状況は、参加児童数2,157人で、在籍数2,211人に対し参加率は97.6%でございました。

また、期間中、大きなけが等はありませんでしたが、発熱等により保護者の迎えで途中帰宅した児童が19人おりました。参加した児童からは、体験活動を通じて楽しく過ごせたこと、仲間と協力しながら様々な経験を重ねる中で多くを学び自身の成長につながったこと、多くの人にお世話になったので感謝の気持ちを忘れずにしたいといった感想が寄せられました。

続きまして、資料3をご覧ください。日光移動教室につきましては、2泊3日の移動教室として10月20日から11月6日の間で小学校全校22校を対象に実施いたしました。資料3は、学校別の参加状況となります。全体の参加状況は、参加児童数2,150人で、在籍数2,240人に対し参加率は96.0%でございました。実施期間中において、インフルエンザの流行により欠席が多い学校がございました。また、期間中、大きなけが等はありませんでしたが、発熱等により保護者の迎えで途中帰宅した児童が20人おりました。

参加した児童からは、日光東照宮をはじめとする歴史的建造物を間近に見学した際の感動、戦場ヶ原でのハイキングを通じて自然に親しむことができた経験、そして主体的に考えながら仲間と協力して活動できたことなどについて感想が寄せられました。報告は以上でございます。

ます。

○教育長（酒井 泰君） 何かご質問、ご意見ございますか。

○委員（日野佳昭君） やはり11月の初めだったので、インフルエンザに罹って移動教室に行けずに泣いて帰っていった患者さん、あるいは、帰ってきた翌日に発熱してインフルエンザに罹ったという患者さんもいました。今年は例年より2か月くらい早い流行だったので、かわいそうではありました。ただ、事故やけがは、特になかったということでよかったです。以上です。

○教育長（酒井 泰君） ほかにご質問、ご意見ございますでしょうか。

○委員（山下和則君） せっかく楽しみにしていた日光林間学校やわくわく自然教室に行けなかった子に対して、何か思い出に残るようなものができたらいいのではないかと思います。そういった配慮があると行けなかった子供も何か残ると思います。意見です。

○教育長（酒井 泰君） ほかにご質問、ご意見ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、報告・連絡の（2）と（3）について了承いたします。



◎「ムサシカメ丸くんのドキ土器冬休み～触れて楽しむ考古学入門～」の開催について

○教育長（酒井 泰君） 続きまして、報告・連絡の（4）をふるさと文化財課、お願いします。

○ふるさと文化財課長補佐（廣瀬真理子君） それでは、資料4に基づきまして、ムサシカメ丸くんのドキ土器冬休みの実施についてご報告いたします。

このイベントは、小・中学生を主な対象としまして発掘調査や文化財に親しんでいただくため毎年実施しているものでございます。今年は、ふるさと府中歴史館において、12月26日金曜日までと、1月7日水曜日から1月18日日曜日までの水曜日から日曜日と祝日に開催しております。今年度は、「触れて楽しむ考古学入門」と題しまして、発掘作業で出土した土器の整理作業についてクイズ形式で学んでいただきます。発掘調査で出土する土器は、その大部分が割れてばらばらになっております。そのばらばらになった破片の一つ一つから情報を読み取っていくことで遺跡の時代や内容の検討を進めていきます。

発掘調査を担当する調査員は、破片をどのように読み解いていくのか、その一端を知っていただく内容となっております。割れた破片は、石膏などで補強、復元していきませんが、この石膏を使ってカメ丸くんのオリジナルマグネットを作るという楽しいコーナーもありますので、ご案内するものでございます。以上でございます。

○教育長（酒井 泰君） 何かご質問、ご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、報告・連絡の（4）について了承いたします。



◎企画展「小出檜重 新しき油絵」の開催について

○教育長（酒井 泰君） 続きまして、報告・連絡の（5）を美術館、お願いします。

○美術館副館長（鎌田 享君） それでは、美術館から、資料5により次回企画展についてご報告いたします。府中市美術館では、12月20日土曜日から3月1日日曜日まで、企画展「小出檜重 新しき油絵」を開催します。観覧料は記載のとおりですが、市内小・中学生は学びのパスポートの提示で無料となります。

小出檜重は、1887年、明治20年に生まれ、1931年、昭和6年に43歳で没するまで大阪を拠点に活躍した画家です。日本人ならではの新しい油絵の在り方を探し求め、鮮やかな色彩で生物や裸婦を描きました。今回の展覧会は、大阪市の大阪中之島美術館と共同で開催する25年ぶりの大回顧展となります。なお、会期中、常設展示室ではコレクション展「人を描く」を、公開制作室では映像作家、石川卓磨による作品制作を行います。ぜひ、ご覧いただきたくご案内申し上げます。報告は以上でございます。

○教育長（酒井 泰君） 何かご質問、ご意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、報告・連絡の（5）について了承いたします。



◎その他

○教育長（酒井 泰君） 続いて、日程第5、その他ですが、何かございますか。よろしいでしょうか。



◎教育長報告

○教育長（酒井 泰君） それでは、日程第6、教育長報告に移ります。

活動状況につきましては、別紙の「令和7年第12回教育委員会定例会教育委員会活動報告書」のとおりでございます。なお、この報告書は、令和7年1月15日から令和7年12月12日までの活動内容となっております。

それでは、何点か私からご報告申し上げます。ここの記載の日程の1日前ですが、11月14日金曜日に南町小学校の50周年記念式典、11月28日金曜日に府中第六小学校の70周年記念式典が執り行われました。今年は周年の年になる学校がこの2校のみで、比較的少ない年でした。数年前から準備を始め、児童が中心となって周年を祝うことを大切にしていることが分かるすばらしい式典だったと思います。

特に、式典後に行われたアトラクションでは、学校を代表して参列していた6年生の児童の心のこもったすばらしい演奏等に感動をいたしました。これからも自らの学校のよき伝統を受け継いでいってほしいと思っております。

2点目です。12月7日日曜日に府中市人権作文発表会及び府中市小学生の税の書道展表彰式、12月10日水曜日には中学生の税の作文コンクール表彰式に参列いたしました。12月は作文やポスター、書道など多くの表彰式が開催されます。それぞれ表彰を受ける児童・生徒の作品はすばらしいものであることは言うまでもないことですが、私がおの会に参加をしていて感じるのは、年々作品のレベルが上がっているように感じます。

それは、児童・生徒が気持ちを込めて真剣に課題に向き合ってくれているからだと思っております。賞の受賞の有無に関わらず、府中市の子供たちの努力をたたえとともに、指導していただいている各学校の先生方に感謝をしたいと思っております。

3点目です。12月13日土曜日に、第85回生徒会リーダー研修会が府中第二中学校で開催されました。今回のテーマは「思いを重ねて動き出す～つながる つくる かえる～」でした。府中市立の中学校では、生徒が主体となって、または、生徒が参画する活動が年々盛んになってきています。学校の課題解決や学校生活の質の向上に向け、生徒は自分たちの考えを出し合い、まとめ、そして具体的な行動まで高めることができているように思います。

当日は、保護者の方々にも参観していただきましたが、生徒の発案による取組が生徒主体で実行されていることに頼もしさを感じるとともに、今の府中の中学校ではここまでやっているのかと少し驚きを持って受け止められているのではないかと、そういう様子が見られました。毎回お話をさせていただいていることですが、この生徒会リーダー研修会の取組は実に素晴らしいものであり、もう40年以上も続いております。今後、小学校の児童会活動との連携を図ることで、さらに大きな成果を生むものになるのではと期待しているところでございます。

最後です。本日は、今年最後の教育委員会でございます。今学期も各学校で充実した教育活動が展開されました。年が改まりますと年度の締めくくりの3学期となります。これから気を緩めることなく、学校の教育活動を支える役割を果たしてまいりたいと思います。

本年中の皆様のご協力に感謝申し上げます。また来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



◎教育委員報告

○教育長（酒井 泰君） 続きまして、日程第7、教育委員報告に移ります。活動状況につきましては、別紙のとおりでございます。まず初めに、日野委員、お願いいたします。

○委員（日野佳昭君） 2点報告します。12月6日、第6回府中市ボッチャ大会開会式に臨席しました。ボッチャ競技は、児童・生徒から高齢者、障害者が共に楽しめるスポーツであり、運動の不得意な方も気軽に経験でき、ゲートホールのような場所を必要としません。毎年少しずつ参加者が増え、特に今回は車椅子での参加者が数チーム見られたことが大変うれしかったことでした。デフリンピックが府中市で行われたことも今大会の後押しとなっていると思います。

12月7日、第28回人権作文発表会を参観しました。今年は、市内の小・中学校から7,500点の応募があったそうです。今年はデフリンピックもあり、障害者の人権に関する作文が多かったように思います。実行委員長から、全ての人々が尊重され、自分らしく生きるため人権の大切さを考え、優しさと思いやりの気持ちを持つことが大切であるとお礼の言葉があり、今回多くの児童・生徒がこのことを考えてくれていることが分かり、大変素晴らしい作文発表でした。以上です。

○教育長（酒井 泰君） ありがとうございます。続きまして、山下委員、お願いします。

○委員（山下和則君） 11月28日に、府中第六小学校70周年記念式典に参列してまいりました。新校舎の式典は、全てが新しく見えてとても新鮮に思いました。式典中のアトラクションでは、子供たちの六小の歴史を振り返る発表があり、そこで育った子供たちが振り返ることにとっても強い意義を感じることができました。せつかくの周年事業ですから、振り返ることの大切さを改めて感じました。その後の合奏や合唱では、子供たちが一生懸命練習してきたことを感じ、聞いていてとても感動しました。滞りなく行われ、とても素晴らしい周年記念式典だと思いました。

11月30日に、府中市小中学校PTA連合会スポーツ研修会を参観してきました。卓球では例年と形を変えて、各校の人数を少なくしたようです。なかなか人数を集めることが難しくなっているようですが、交流を目的とする事業なので気軽に参加して盛り上がってくれ

ればよいのかなと思いました。試合は各校白熱し、見ているほうも熱くなりました。スポーツの真剣勝負はいつ見ても感動します。試合なので勝ち負けはつくものですが、楽しくできたらと思いました。また、本年は大変お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。

○教育長（酒井 泰君） ありがとうございます。続きまして、田中委員、お願いいたします。

○委員（田中亜衣子君） 12月4日、旧みどり幼稚園会議室にて、第2回府中市国民健康保険運営協議会に参加しました。国民健康保険税率の在り方について市長からの諮問がございました。国民健康保険制度の構造的な問題から生じる赤字について、これまで市より赤字補填を受けてきましたが、運営主体の変更により赤字補填額の解消、削減について段階的に進める局面にあるとの説明を受けました。決定事項ではございますが、子育て世帯にも大きく関係することであり、その運営方法については注視する必要がある状況と感じました。

料率の上げ方については多少の検討が行われそうですが、令和6年において所得割率8.33%、均等割4万1,000円という水準のものを、令和17年には所得割率13.23%、均等割8万3,500円まで上げることが確定しており、大変な変化に伴う問題はこれから生じるところと心配しております。

当該期間中、11月最後の週末に南白糸台小学校で開催されました展覧会を観覧いたしました。1年生から6年生までの作品が体育館に一斉に展示され、「アートミュージックメロディー」のテーマに合わせ、音楽と一緒に楽しめる展覧会でした。「自分のよさを表現し、自分と友達の良いところを見つけよう」というテーマもすてきでした。

また、12月初めには保護者会があり、2学期の活動についてスライドでご紹介をいただきました。まち探検や多摩動物公園への1・2年生合同の遠足など、学校外での活動も盛りだくさんで、たくさんの貴重な経験がありました。安全に運営いただけたことに感謝しております。冬休みも安全に楽しく過ごせるよう見守りたいと思います。

本年は大変お世話になりました。新しい年もまたどうぞよろしくお願いいたします。

○教育長（酒井 泰君） ありがとうございます。最後に、山中委員、お願いします。

○委員（山中ともえ君） 私は、11月28日に行われました六小の70周年記念式典に参加させていただいたことと、12月7日に青色申告会の小学生の税の書道展の表彰式に臨席したことを報告させていただきます。

六小の70周年記念式典では、児童代表として6年生、地域の方々、六小に関係した方々等、大勢にご参加いただき、六小の歴史について子供たちも考えるよい時間となりました。子供たちが授業で六小の歴史について調べ、それをスライドにして歌と合奏なども交えながら発表したことで、今後の六小の伝統をさらに深めていくことにつながるのではないかと思います。

それから、青色申告会の小学生の税の書道展表彰式ですが、12回目ということで回を重ねており、充実してきている状況を見させていただきました。4,000点以上の子供たちの作品が応募されたということで、私も9月に行われました審査会に参加させていただいておりますが、中身もだんだん充実してきているなと感じています。

特別賞、金賞、銀賞、銅賞の子供たちがバルトホールで表彰を受けましたが、うれしそう

に緊張しながら賞状を受け取っているところを見まして、こういった公の場で表彰するということの大切さを実感したところです。それから、別の場所になりますが、2日間、入賞作品の展示会もありまして、そちらも親子連れで多くの方が見に来ていたということでした。以上で報告を終わります。本年、どうもありがとうございました。また来年もよろしく願います。

○教育長（酒井 泰君） ありがとうございました。それでは、これで令和7年第12回府中市教育委員会定例会を閉会いたします。

————— ◇ —————
午後3時24分閉会

以上、会議のてん末を記載してその相違ないことを証
するため、ここに署名する。

令和8年2月26日

府中市教育委員会教育長

酒井 泰

府中市教育委員会委員

田中 亜衣子